

■■■■■■■■■■ モデルガンのマナー ■■■■■■■■■■

※モデルガンの取り扱い

- ☆銃口を人に向けてはならない。
- ☆発射するとき以外は、トリガー（ひきがね）に指をかけない。
- ☆カートリッジ（薬莢）は、チャンバー（薬室）に入れたままにしない。
- ☆安全対策部分（銃身のインサートなど）を、加工してはならない。
- ☆その他、悪用したり、誤解をまねくような行為をしない。

※火薬の使用について

- ☆指定された種類、量を守る。
- ☆火薬部分だけほくしたり、集めたりしない。
- ☆カートリッジに火薬を入れたままにしない。
- ☆モデルガン以外に使用しない。
- ☆持ち運びや運送には十分に注意する。
- ☆その他、悪用したり危険と思われることは絶対にしない。

取扱説明書や注意書きは、必ずよく読んで、それに書かれた使用方法を守るようにしましょう。

「SPG」、「SMG」の証紙が張ってある製品は、銃刀法と日本遊戯銃協同組合の定めた規約に基づいた厳重な検査に合格した製品です。マナーを守って、安全に楽しくご使用ください。

故障の際は、お買いあげのお店にご相談になるか、メーカーにご連絡ください。

当社製品は適切な使用とメンテナンスであれば故障は生じません。しかし、耐久期間以上になった場合には、部品の消耗などにより修理が必要となります。耐久時間は、各タイプ・ご使用条件・状態によって大きく異なります。

お問い合わせはご購入店へご相談ください。

修理の際には、極力お買いあげ店へお持ち込みください。その際には以下のことにご注意ください。

- お客様のお名前、ご住所、電話番号（日中の連絡先）、故障・調整内容、ご購入時期を必ず明記してください。また、中古品として入手された場合にも、そのことを明記してください。
- 修理に出される場合はカートリッジのキャップ火薬を必ず抜いてください。できない場合は必ず明記したものを同梱してください。
- 修理期間・費用などのお問い合わせも購入店へご相談ください。中古品の場合は、お近くの専門店へご相談ください。
- 製品を送って頂く場合、送料は往復分必要となります。
- 改造または当社指定以外の部品が取り付けられている品物は、修理や調整を行いません。また、不法な改造を行った製品は警察などに通告致します。
- 指定以外のキャップ火薬や定量外の火薬を使用して生じた破損・作動不良は修理や調整を行いません。
- 不当な取扱いや指示以外の操作・分解・組み立てによって生じた修理などは、料金が割増しとなる場合があります。
- お客様の正しい情報（使用状態・操作方法・製品状態など）が不明の場合は修理が出来ない場合があります。

◎部品請求される場合

- お申し込みの前に、予めお電話にて購入される部品の在庫確認をしてください。
- 部品請求される場合は現金書留か郵便為替にてお申送ください。
- 代金引換便をご希望の場合はFAXにて「代引き便希望」と明記の上お申込み下さい。
- 代金引換便をご利用の場合、上記送料とは別に代引き手数料など諸費用が掛かりますので予めご了承願います。
申込先FAX:03-3919-1800
- 申し込まれる際にはお客様のお名前、ご住所、電話番号（日中の連絡先）と、モデルガンかエアガンかの種別、機種名、部品番号、部品名、パレル長、色目（仕上げメッキなどの種類）、必要個数を明記した物を必ず同送してください。
- 複数部品を一括注文の場合は、一番高額の送料がかまいません。差額が生じましたら切手などでお返します。
- 上記部品代は標準価格です。メッキ、ヘビーウェイト、ハイパフォーマンス部品は標準部品価格の50%増(1.5倍)となります。(例 500円→750円)
- 部品の発送は毎週末締め切り翌週月曜日発送となります。（弊社休業日の場合は翌営業日発送）
- 部品到着後は注文された部品かどうか必ずすぐに確認してください。万が一、ご注文品と違った部品が届いた場合には、到着後 10日以内に弊社までご連絡ください。ご連絡なき場合はいかなる補償も致しかねますので予めご了承ください。

改良のため予告なく仕様変更や価格及び送料の変更をすることがありますのでご了承ください。

TANAKA WORKS CO., LTD.

〒114-0003 東京都北区豊島 8-15-11 ミツウロコ王子マンション1F
☎(03)-3919-1857 FAX(03)-3919-1800

Tanaka Works

U.S. MODEL M1897 TRENCH GUN



タナカ

U.S. MODEL 1897 トレンチガン

MODEL-GUN モデルガン

取扱い説明書

ご使用前に必ず最後までお読みください。

使用上の注意

- 使用する前に必ず取扱い説明書をよくお読みください。
- 銃口は絶対に覗き込まないでください。
- 銃口は絶対に人や動物へ向けないでください。
- 銃口は常に安全な方向に向けて取り扱ってください。
- 移動時には必ずケースやバックなどに入れてください。
- 使用場所でのマナーを必ず守ってください。
- 保管は購入時の箱へ収め、時々取り出してお手入れをしてください。
- キャップ火薬の箱に書かれてある取り扱い説明は必ずお読みください。
- キャップ火薬の使用量を必ず守ってください。
- 使用するキャップ火薬は7mm M. G. CAPをご使用ください。
- 火薬を使用した後はなるべく早くクリーニングを行ってください。
- クリーニングを怠ると部品の破損など不具合が生じることがあります。
- 当社の製品を中古品として入手された場合は、ご使用前に充分点検してください。
- 指定外の部品の取り付けや改造による作動不良や破損、それによって生じた事件・事故につきましては当社は一切責任を負いません。
- 部品などを捨てる場合、お住まいの都道府県条例に従うか、ご購入店に相談してください。
- 当製品を他人へ貸したり譲る場合、この取扱い説明書を必ず付けてください。
- この製品は主要部品にプラスチックや亜鉛合金材を使用しておりますので、耐久性は玩具としての強度しかありません。落としたり乱暴な扱いや不当な改造をしないでください。
- 亜鉛合金は、湿度に対して脆くなりやすい金属です。長期にわたっての耐久性はございませんのでご注意ください。

TRADE MARK

MANUFACTURED BY THE TANAKA WORKS
TOKYO

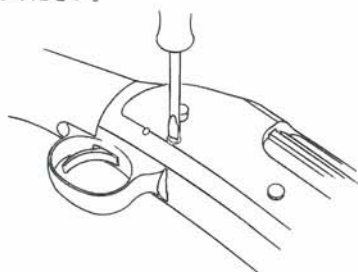
2018/10 MG

分解

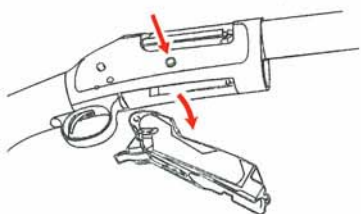
1 バヨネット・ラグ・スクリューを3本とも緩めてからバヨネット・ラグ&ハンド・ガードを前方へ外してください。



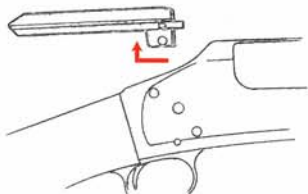
3 カートリッジ・ガイド・ストップ・スクリューを外してください。



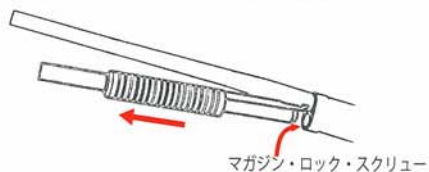
5 ハンマーを起し、両端にあるカートリッジ・ストップを押しながらキャリア・Assyをレシーバーの下から取り出してください。



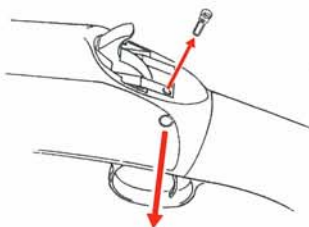
7 ボルトを図のように取り出してください。



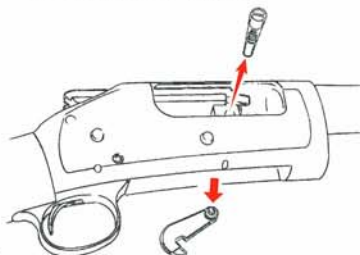
2 マガジン・ロック・スクリューをゆるめ、バヨネット・ラグ&ハンド・ガードをはずすと、マガジン・チューブとフォアアームが外せます



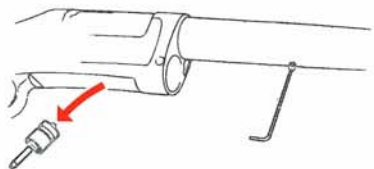
4 キャリアー・ピン・ストップ・スクリューを外しキャリアー・ピンを抜いてください。



6 フック・スクリューを抜きアクション・スライド・フックを取りはずします。



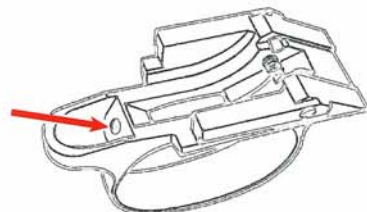
8 ファイアリング・ピン・ホルダー・スクリューをゆるめ、ファイアリング・ピン・ホルダーを取り出してください。



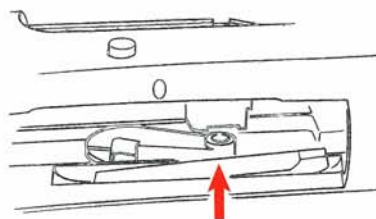
組立の注意

基本的には分解と逆の手順で行いますが、以下のことに注意してください。

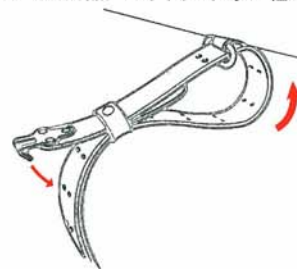
1 トリガー・ストップ・スクリューはラビット・フアイヤー（操作6）を調整するものです。自信のない方は動かさないほうが良いでしょう。



3 アクション・スライド・フックはボルトの下から図のようにして入れます。



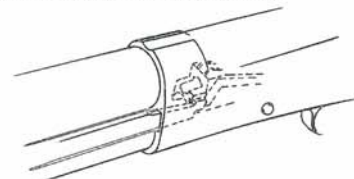
スプリング（別売品）は、図のように組み込みます。



2 メイン・スプリングの強さはメイン・スプリング・スクリューで調整出来ます。



4 リリース・ブランジャー・ピンを押しながらフォア・アームを差し込みます。その時キャリアーと組み合っていることを確認してください。（フォアアームを少し動かすと、キャリアーも動く状態で確かめることが出来ます。）



●以下の注意点を厳守して安全に楽しんでください。

- この玩具銃はモデルガンです。BB弾は発射しません。
- 銃口は絶対に人や動物へ向けはけません。
- 銃口は絶対に覗かないこと。
- 発火させるときは近所の騒音とならないように配慮すること。
- 不法改造や危険な改造をしないこと。
- 誤解を受けるような使用・運搬方法をとらないこと。
- 火薬を使用したあとは、すぐに手入れをしましょう。特に金属部分は腐食しやすいので注意してください。
- 危険ですので規定量以上の火薬は使用しないでください。



キャップ火薬の取扱い

- キャップ火薬は規定量だけ使用してください。火薬量以上の使用は絶対しないでください。
- キャップ火薬の火薬部分は絶対取り出したり、集めないでください。
- キャップ火薬の箱などに書いてある取扱い説明書をよく読んでください。
- 不発や不要となったキャップ火薬の処理はそのままゴミとして捨てないでください。

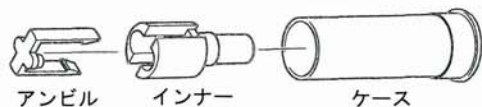
方法は以下のようにしてください。

- 1 バケツか洗面器などの容器に水を入れます。
- 2 水の中へキャップ火薬を入れ 完全に水を火薬に染み込ませるか キャップ火薬を水に漬けてキャップの中の気泡を出すようにしてください。
- 3 水が完全にキャップの中に入ったならば、用意した容器に一週間以上漬けてください。
- 4 キャップの中の火薬が溶けたり、脆くなっている状態で水を捨ててください。キャップ自体はプラスチック屑として処分してください。

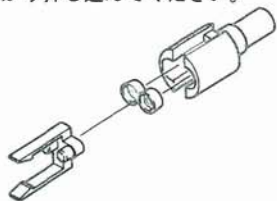
- 発火させ終わったカートリッジはなるべく早くクリーニングしてください。



カートリッジの取扱い



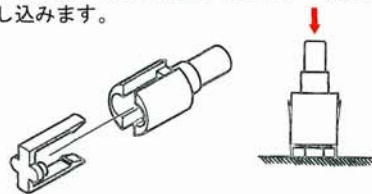
- 1 インナーへ7mmキャップ火薬を2個セットします。押し込む際には図のようにアンビルを使用ししっかり押し込んでください。



●注意!!

規定量を超えての使用は大変危険ですので、絶対にしないでください。

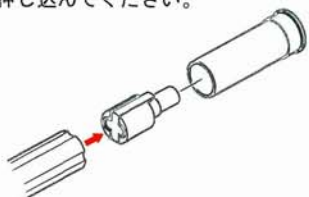
- 2 インナーとアンビルを組み合わせます。この時アンビルを平らな面に置いてインナーを上から押し込みます。



●注意!!

暴発の危険がございますので、他の方法では行わないでください。

- 3 ケースへインナーAssyを付属のローダーを使用し奥まで押し込んでください。



●注意!!

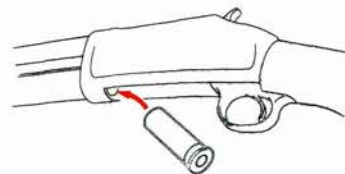
暴発の危険がございますので、アンビルを押し込まないようにしてください。

- 4 発火し終わったらカートリッジを分解してクリーニングを行ってください。クリーニングは水を使って汚れを落とします。その後水分を取り払ってオイルを薄く塗ってください。

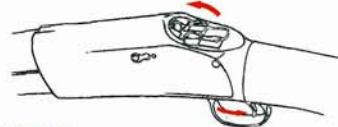


操作

- 1 カートリッジをレシーバーの下から入れてください。



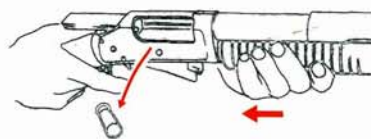
- 3 トリガーを引けばハンマーが落ちて発火します。



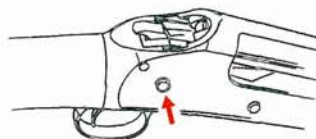
●注意!!

発火音が生じますので、他人に迷惑を掛けないようにしましょう。また、銃口は絶対に人に向けてはいけません。

- 5 再びフォアアームを引けばカートリッジが排莖され次弾がチャンバーへ送り込まれます。



- 7 ハンマーがセフティコックやフルコックの状態ではフォアアームを操作できません。フォアアームを動かすには、リリース・ブランジャー・ピンを押しながら操作してください。



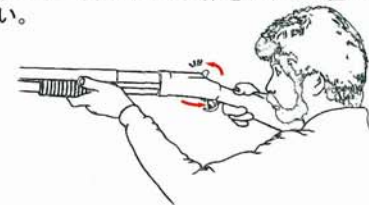
- 2 フォアアームをいっぱい引いて前進させるとカートリッジがチャンバーへ送り込まれます。



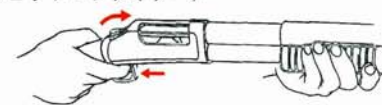
●注意!!

ボルトが勢良く後退しますので、手や顔に当たらないよう注意してください!!

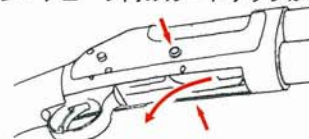
- 4 もし不発の場合はハンマーを起こして発火させる事が出来ます。(2~3回打撃を加えても発火しない場合はキャップ火薬に原因があると思われるので、もう一度キャップ火薬をセットし直してください。



- 6 トリガーを引いたままフォアアームを前進させると自動的にハンマーが落ちます。(ラビット・ファイア)



- 8 両端にあるカートリッジ・ストップを押せば、マガジン・チューブ内のカートリッジが出ます。



●注意!!

カートリッジが勢よく飛び出しますので気をつけてください。

